

記者発表資料

平成28年3月14日
国土交通省九州地方整備局
鹿児島国道事務所

こおりもと
国道225号 郡元地区のバリアフリー化工事が完成しました。

国道225号^{こおりもと}郡元地区近隣には公共施設（市立図書館、勤労青少年ホーム、障害者職業センター、市営プール、野球場）や病院等が多く、身障者の方々も多く利用されています。又産業道路の出入り口等があり、交通が集中する箇所となっております。このため、当事務所では、平成26年3月4日に実施したバリアフリー化に対する現地調査・意見交換会でのご意見をふまえ、平成26年度から国道225号^{こおりもと}郡元地区の歩道整備（バリアフリー化）を実施し、この度工事が完成しました。そこで、前回意見を頂いた鹿児島県及び鹿児島市の身体障害者協会の方々に現地にお招きして歩道を利用させていただきます。

記

- 【開催日時】 平成28年3月18日（金）10:00～12:00
※悪天候等により予備日に顺延する場合があります。
予備日：平成28年3月23日（水）10:00～12:00
- 【開催場所】 集合場所：医療法人三州会大勝病院東側駐車場
鹿児島市真砂本町3番地先
現地確認場所 国道225号郡元町交差点～真砂入口交差点
鹿児島市真砂本町～鹿児島市郡元3丁目
- 【主な改善内容】 別紙 ※当日も現地にて、内容をみなさまに説明いたします



【問い合わせ先】

国土交通省 鹿児島国道事務所

技術副所長 日名子 信広（ひなご のぶひろ）

交通対策課長 中元 慎一（なかもと しんいち）

電話：099-216-3111（代表）

国土交通省 鹿児島維持出張所（現場担当）

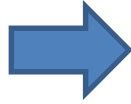
鹿児島維持出張所長 松久保 武弘（まつくぼ たけひろ）

電話：099-228-6111（代表）

主な意見及び改善例

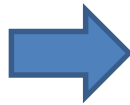
意見①； グレーチングは目の大きなものが多く、通行しにくい。
(車椅子のタイヤ・杖がはまったり、つまづいたりする。)

① グレーチングの目を細目、ボルト穴を小さくした。



意見②； 歩道と車道の間の境界の縁石に、配慮して欲しい。
(縁石表面に突起を付ける等して、通行をよくしてほしい)

② 識別性等への配慮



※点字を設置しない事で、車いす等が通りやすくなります

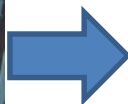


車いす、自転車、ベビーカー等用通路

視覚障害者用通路

視覚障害者用は突起付き縁石を使用

意見③； 横断歩道橋において、階段の始まりと上り終えた所に誘導ブロックをつけてほしい



意見④； バス停付近の歩道が狭い。拡幅してほしい。(バス停を利用しにくい。人間同士のすれ違いも困難)



バス時刻表のせいで、さらに狭くなっていました。



歩道幅員 W=1.5m(有効幅員 1.1m)



新規幅員 W=2.0m

